

鹿追町立瓜幕中学校 学校だより



第7号 令和6年3月22日(金)発行

[学校教育目標]

「社会性と創造性に富み、  
実践力のある生徒の育成」

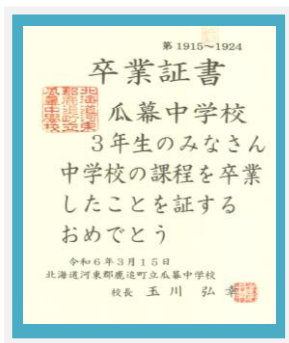
[校訓]

- ・自 主 (磨き合う)
- ・友 愛 (響き合う)
- ・創 造 (高め合う)

鹿追町立瓜幕中学校ホームページ <https://shikaoui.ed.jp/schools/urimaku-jhs/>

## 祝 卒業!! 🌸 3年生、ありがとう!

### (令和6年3月15日卒業式 式辞抜粋)



なごり雪が降る中、柔らかく温かな日が差し込み、春の訪れを感じさせる本日、第77回鹿追町立瓜幕中学校卒業証書授与式を挙行できますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、本日の主役であります、「絢乃さん」、「蒼志さん」、「愛美さん」、「由葵さん」、「愛さん」、「環さん」、「暖乃香さん」、「悠光さん」、「祐奈さん」、「康輔さん」、ご卒業おめでとうございます。今、卒業証書を手にした気持ちは、いかがでしょうか。10名の皆さんが中学校の課程を学び終えた、その努力

に対し、大きなエールを送るとともに、皆さんの卒業を心から祝福いたします。

保護者の皆様におかれましては、大切なお子様の晴れの門出をお喜び申し上げます。今日まで、溢れる愛情で子育てされてこられたことに深く敬意を表しますとともに、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りましたことに衷心より感謝申し上げます。

さて、3年生の皆さんを改めて拝見いたしますと、実に立派に、そしてたくましく成長されたと、つくづく実感が湧いてまいります。コロナ禍で、思い切ったことがなかなかできない中、中学生となり、工夫しながら、仲間や先生方とともに、頭や体・心を鍛え、仲間と磨き合い、響き合い、高め合ってきました。

特に、3年生となった令和5年度では、運動会や文化祭、生徒会活動、部活動で、確かなリーダーシップを発揮して、瓜幕中学校をパワーアップしてくれました。まさに、「本校の顔」であり、「誇り」であり、「宝」です。1・2年生が先輩に負けじと、良き伝統を引き継ぎ、新たな瓜幕中学校を創り出そうとしているのは、3年生の存在のおかげです。卒業生の皆さん、教育に対する熱い心をもった先生方、瓜中生を大切に思う地域の方々、そして何より溢れんばかりの愛情をもって育てていただいております保護者の方々に対し、ぜひ感謝の気持ちを忘れずに、高校生になってほしいと思います。

本日のこの良き日にあたり、次の3つのことを、はなむけの言葉として伝えたいと思います。

1つ目は、「心で見ると」ということです。大切なことは目に見えません。例えば友情、愛情、親切、共感、寛容、そして平和。人間にとって大切なものは、形

## 瓜幕中学校 学校だより 第7号 ②

がない物が多いです。ぜひ、心で見ても、本当のことを見極めてほしいと願っております。

2つ目は、今を大切に「心」をもつことです。今年度から本校では、国際バカロレアの教育システム導入をスタートし、全教科の授業において、生徒が当事者意識をもち、自ら考え、仲間と協働し、課題を解決する場面が増えました。

高校においても、探究学習等、様々な学びの中で、当事者意識をもち、自ら考え、仲間と協働し、課題を解決する本物の学びを大切にしてください。ぜひ、今を大切に「心」で学びを積み上げて「学習歴」を豊かなものにして下さい。

3つ目は、「心のふるさと」をもつことです。瓜幕中学校を「心のふるさと」、「心のよりどころ」としていつまでも忘れないで下さい。自然体験留学で学んだ経験も、ぜひ宝物として下さい。

困難な時代や状況の中でこそ、これらの3つの「心」で、しなやかに、柔軟に、笑顔をもって たくましく、成長し続け、みんなで穏やかで平和な未来や社会を作っていきます。卒業生の、ますますのご活躍をご祈念申し上げます。

## 祝 修了！！過去に感謝し、今を大切にし、今を生きよう！！

過日、第77回卒業証書授与式により、10名の卒業生は立派に本校を巣立って行きました。瓜幕の雪解けが日に日に進み、春の訪れを感じさせる季節となりました。本日ここに、令和5年度鹿追町立瓜幕中学校の修了式を挙行できますことに、皆さんと喜びを分かち合うとともに、感謝の気持ちをもって、このひとときを過ごしましょう。さて、瓜幕中学校1年生16名の皆さん、2年生11名の皆さん、それぞれの学年の課程の修了、おめでとうございます。心から祝福いたします。ただいま皆さんに授与いたしました修了証書は、1年間、瓜幕中学校で学び、成長した証でもあります。この1年間の学校生活で、日々を大切に学び、積み上げてきたことにプライドをもち、4月からの新たな学校生活に想いを馳せ、自分自身の心のスイッチを1学年上に切り替えましょう。本日は、修了式を迎えるにあたり、次の2つのことをお伝えします。

1つ目は、「今」を大切に、自分と向き合ってください。「今」学んでいること、「今」生活していること、「今」うまくいっていること、「今」幸せなこと、「今」苦労していること、「今」うまくいっていないこと、「今」悩んでいること、すべてが皆さん一人ひとりの成長につながって、皆さんの未来を創り出していきます。

振り返った時、「今」を作り上げた「過去」は、「感謝の過去」となり、皆さんの背中を後押ししてくれるエネルギーとなっているでしょう。ぜひ、4月8日（月）の始業式には、「今」を大切に、自分と向き合える気持ちを整えて臨んでください。

2つ目は、当事者意識を持ってください。自分を伸ばすために、自分で何をすべきか、自分でじっくり考えてください。目標を達成するために逆算して、時間の使いかたや行動を見直すなど工夫をしてください。

今、皆さんは、子どもから大人になっていく大切な時期を迎えています。自分の事を自分で考え、自分を知り、自分を変えていく、そのような中学校生活を送ることを期待しています。